平成26年10月1日 国土交通省中部地方整備局 清水港湾事務所

# 清水港で「みなと」を学習しよう!

~県外小学校児童が清水港で総合学習~

#### 1. 概要:

国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所では、地域のご希望を踏まえて担当している港の港湾整備の現場や港の様子を見学していただいています。

平成29年度開通目標の中部横断自動車道は、静岡県と山梨県がより身近な存在となり、 活発な交流のきっかけとなるものと期待されています。

そうした中で、山梨市立三富小学校の5、6年生児童15名と、引率の先生方3名が総合的な学習の時間の一環として清水港を訪れます。

清水港は日本の重要港湾(広義)の中で最も港湾区域が小さな港でありながら、コンテナターミナルやエネルギー関連施設、チップ、穀物などのバラ貨物を扱う施設など様々な役割を持った施設が配置されています。

また、山梨県にとって清水港は、東京港、横浜港に次ぎ、山梨県発着の輸出入コンテナ取扱量が全国で3番目に多く、「みなと」を学ぶには最も適している港の1つと言えます。

この清水港について、港の概要を聞き、普段は見ることが難しい、国際コンテナターミナルの荷役や整備中の防波堤等の工事現場や作業船を船上から見学することを通じて、貿易と港の果たす役割や重要性について学習します。



コンテナターミナル見学の様子(他見学会)



清水港視察の様子(他見学会)

## 2. 日時及び場所

日時: 平成26年10月10日(金) 10:20~14:00

場所:清水コンテナターミナル及び清水港内(船上)

### 3. 取材申し込みについて

取材を希望する場合は、別添の「清水港港内見学会 取材申込書」により事前にFAXにてお申し込み下さい。

申込み締め切り:平成26年10月7日(火)12時

- ※ 清水コンテナターミナルの説明では、立入制限区域内へ入場しますので、個人を証明 するもの(運転免許証、パスポート等)及び身分を証明するもの(身分証明書等)の 携行をお願い致します。
- ※天候の状況により、スケジュールの変更を行う場合があります。
- 4. 配布先: 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、静岡県政記者クラブ、 静岡市政記者室、港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス

## 5. 問合せ先:

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 赤松 電話 054-352-4148

6. 当日の概略スケジュール(予定)

【1班】10:20~10:55(35分) 清水港の概要説明

10:55~11:10(15分) 移動・乗船(清水マリンビル〜船着き場)【徒歩】

11:10~11:55(45分) 港内見学【船上】

11:55~12:00 (5分) 下船・移動(船着き場~清水マリンビル)【徒歩】

【2班】10:20~10:25 (5分) 移動(清水マリンビル~船着き場)【徒歩】

10:25~11:10(45分) 港内見学【船上】

11:10~11:25(15分) 移動・乗船(船着き場~清水マリンビル)【徒歩】

11:25~12:00(35分) 清水港の概要説明

### 【1・2班】

12:00~13:00(60分) お昼休憩

13:00~13:15(15分) 移動

(清水マリンビル~清水コンテナターミナル)

13:15~14:00(45分) 清水コンテナターミナルの説明

14:00 解散

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 あて

FAX番号: 054-353-3072

# 「清水港港内見学会取材申込書」

申し込み方法:以下にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

会社名及び部署名	会 社 名:	
	部 署 名:	
	(ふりがな)	
取 材 者	代表者氏名:	
※全員分の氏名・役職	役職:	
を記入願います。	(ふりがな)	
	同行者氏名:	
	役職:	
	(ふりがな)	
	同行者氏名:	
	役職:	
連絡先		
※代表者の連絡先を	電話番号 :	
記入願います。		
	FAX番号:	

# 申し込み締め切り:平成26年10月7日(火)12:00必着

※取材当日は、午前の部は、10:00~10:20の間に清水マリンビル7階にお越しください。 午後の部は、13:00~13:15の間に清水コンテナターミナル1階にお越しください。